



## 武生工業高等学校の学生を招いて、座学と意見交換会を開催しました。

平成27年9月9日(水)に、当事務所及び福井港海岸(福井地区)工事安全対策協議会主催で、①建設産業の魅力発信 ②建設技術の理解と誇り ③担い手としての期待と業界への定着を目的として、福井県立武生工業高等学校の都市・建築科2年生(29名、引率の先生4名計33名)を招いて、座学と意見交換会を開催しました。

その行程は、福井国家石油備蓄基地見学→工事記録映像の視聴→昼食→座学と意見交換会、薬液の固化実験のスケジュールで行いました。

最初に、福井国家石油備蓄基地とそのPR館を見学、東日本大震災での応急復旧工事の記録映像を視聴してもらいました。その後、昼食を挟んで、座学として、当事務所から福井港海岸整備事業について、協議会の五洋建設(株)、あおみ建設(株)、(株)本間組、そして(株)関組のプレゼンターから、会社のトピックスを説明、建設業界への想いを報告してもらいました。

意見交換では、学生のみなさんから、建設業界を選んだ理由は何ですか？や、地盤改良で砂杭とは何ですか？などの質問があり、それを分かり易く回答いたしました。

その後、地盤改良工事で使用している薬液の固化実験を体験してもらいました。

私たちは、これら意見交換会を通して、学生のみなさんに建設業の魅力や建設技術者の仕事に理解を深めてもらい、将来の業界の担い手となってもらえることを期待しています。

後日、学生のみなさんからの感想を取りまとめ、意見交換会を検証、成果を報告します。



福井国家石油備蓄基地見学



記録映像視聴の様子



意見交換の様子



薬液固化実験の様子